

**女性の就労に関する意識調査アンケート結果の報告書**  
**～すてっぷ利用者の女性を対象に実施～**

**財団法人とよなか男女共同参画推進財団**

## 目次

【1】アンケート調査の概要について	p1
【2】現在の就労状況について	p2
【3】現在、就労している人の状況	p3～p6
【4】現在、就労していない人の状況	p7～p8
【5】「働く」ことの目的や意味について	p9
【6】無償労働時間と同居家族の状況	p10
【7】働くうえで重視したいこと	p11～p12
【8】働き方の希望(理想の働き方)	p13
【9】働き続けることについて	p14
【10】女性が働くこと、働き続けることに対する記述意見や感想	p15～p16
【11】むすびにかえて	p17
添付資料／アンケート現物	p18～p19

# 【1】アンケート調査の概要について

## ＜目的＞

近年、長引く経済不況や女性の社会進出等もあいまって、女性をめぐる雇用や労働環境は一層多様化し、かつ変化の一途をたどっている。これに伴い、女性の働くことに対する意識や、仕事と生活の調和に関する考え方も多様化している。また、正規雇用と非正規雇用の格差問題については、ここ数年の社会情勢の変化でクローズアップされているが、そこに従来から潜んでいた女性問題が語られることは未だ少ない。

本アンケート調査では、主に女性の働き方の実態、働くことについての意識や環境面から、個々の女性のライフスタイルを尊重しつつ、意欲や能力を十分に発揮できるような就労環境を整えるには何が必要なのかを探る。男女共同参画社会の実現をめざすため、すてっぷ内に開設した就労支援コーナーをはじめとする今後の事業に活かすことを目的とする。

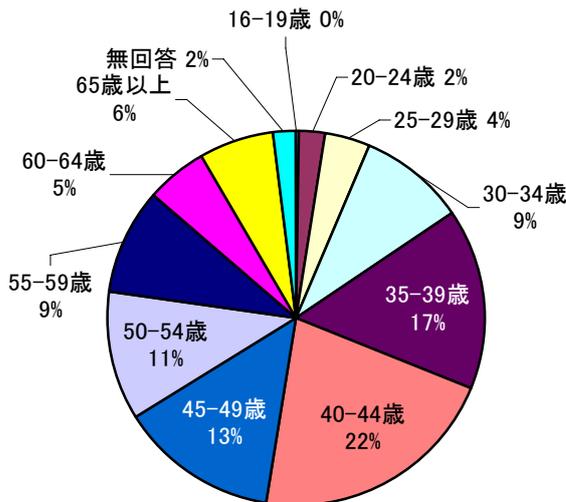
＜実施期間＞ 2009年9月1日～2009年12月28日

＜対象・実施場所＞ 女性の来館者に対して、すてっぷ館内(情報ライブラリー、ロビー、講座)で実施

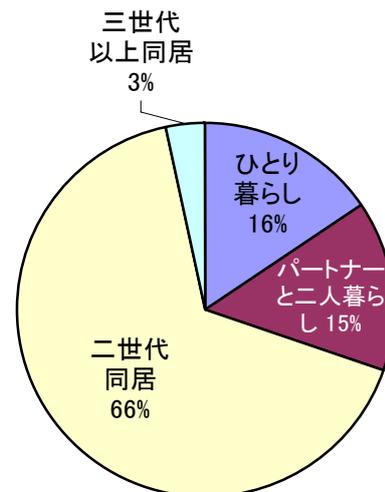
＜アンケート回収総数＞ 304枚(うち有効303枚、無効1枚)

＜アンケート回答者の属性＞ 年代・同居家族の状況は以下の通り

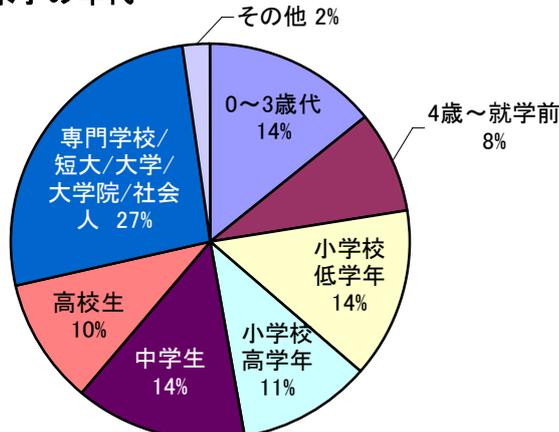
◆回答者の年代構成



◆同居家族の状況



◆同居末子の年代

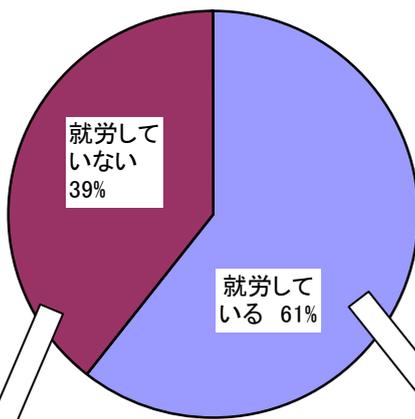


～本集計結果全般についての注意事項～

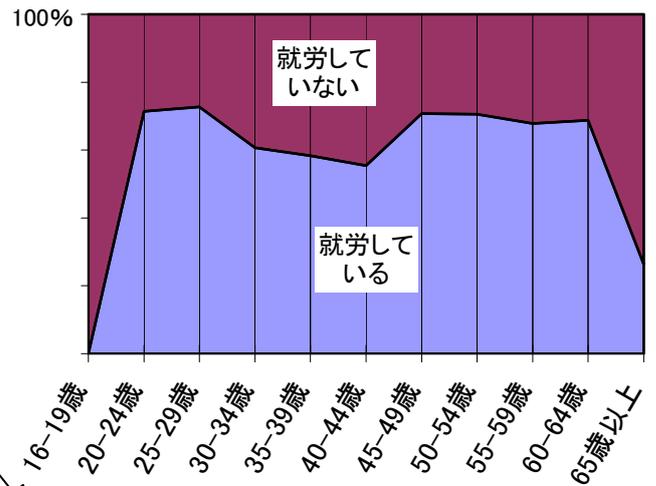
- ・基本項目である年代について無回答であったのは5枚だが、その他の貴重な回答項目を生かすために、うち4枚は無効とはしていない。
- ・全ての各項目につき無回答はあったが、クロス集計に算入させるために有効とし、また、基本的には、各無回答の集計は各グラフに反映させていない。
- ・明らかな矛盾や間違いである選択肢を回答している場合は、補正を加えたうえで集計している。
- ・四捨五入処理はしていないので、合計が100%に満たない場合もある。

## 【2】現在の就労状況について

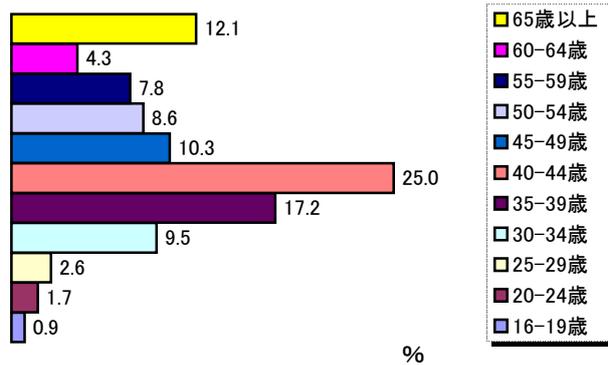
### ◆就労の有無



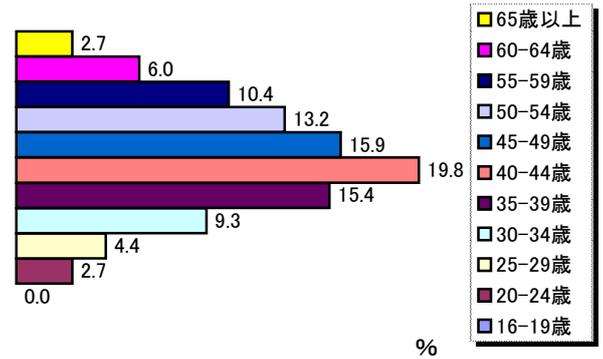
### ◆年代別の就労状況



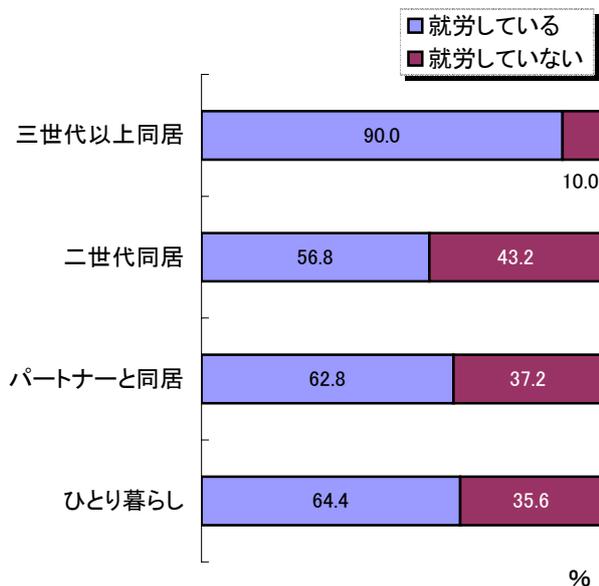
### ◆「就労していない」と答えた人の年代内訳



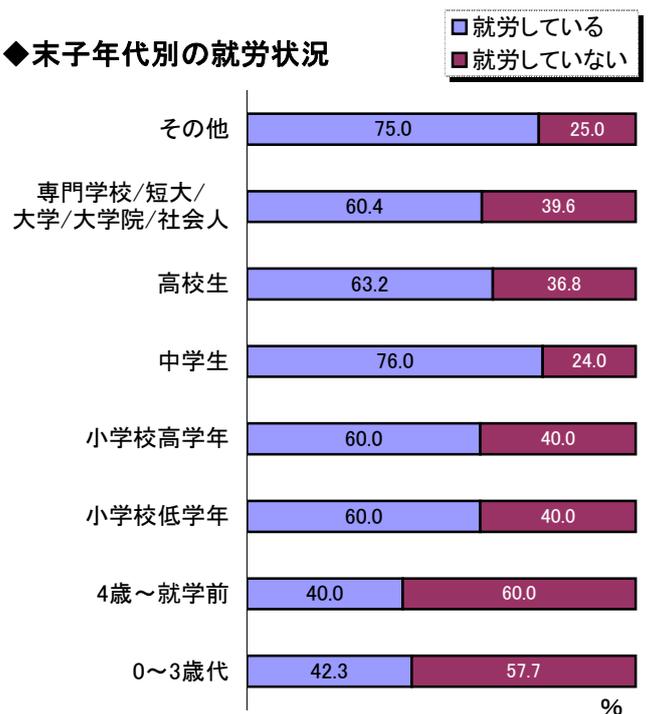
### ◆「就労している」と答えた人の年代内訳



### ◆同居家族別の就労状況

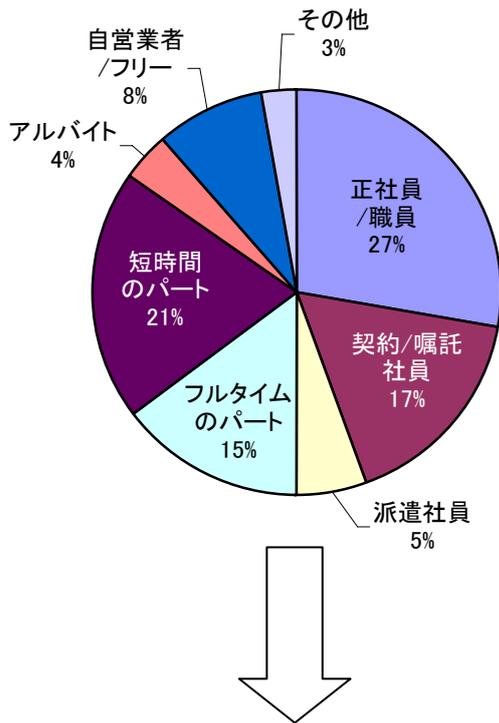


### ◆末子年代別の就労状況

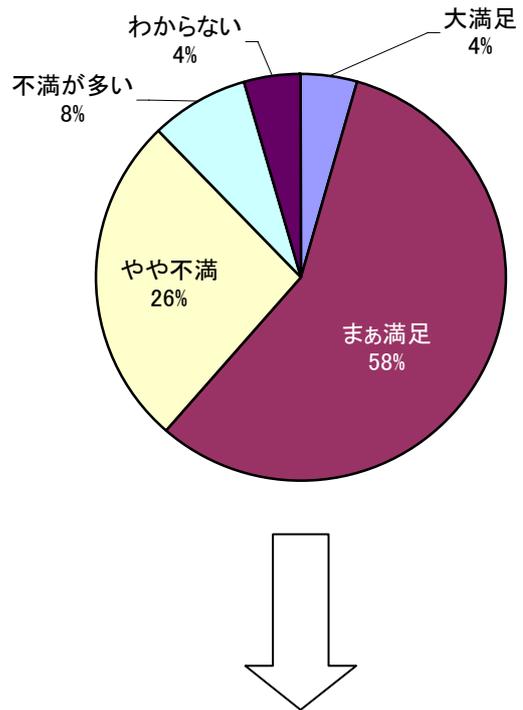


### 【3】現在、就労している人の状況

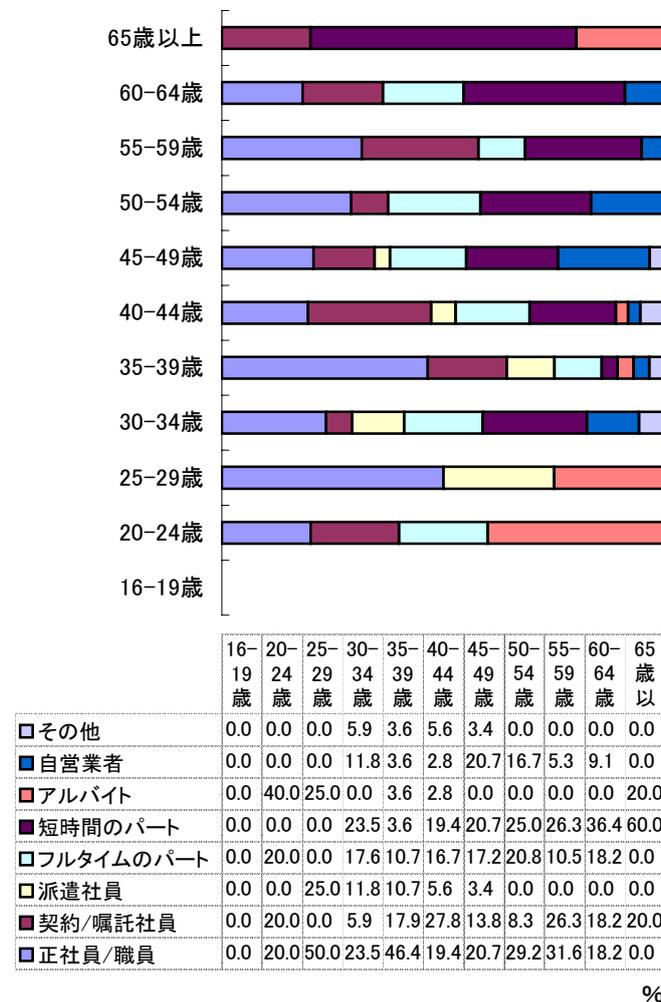
#### ◆雇用形態



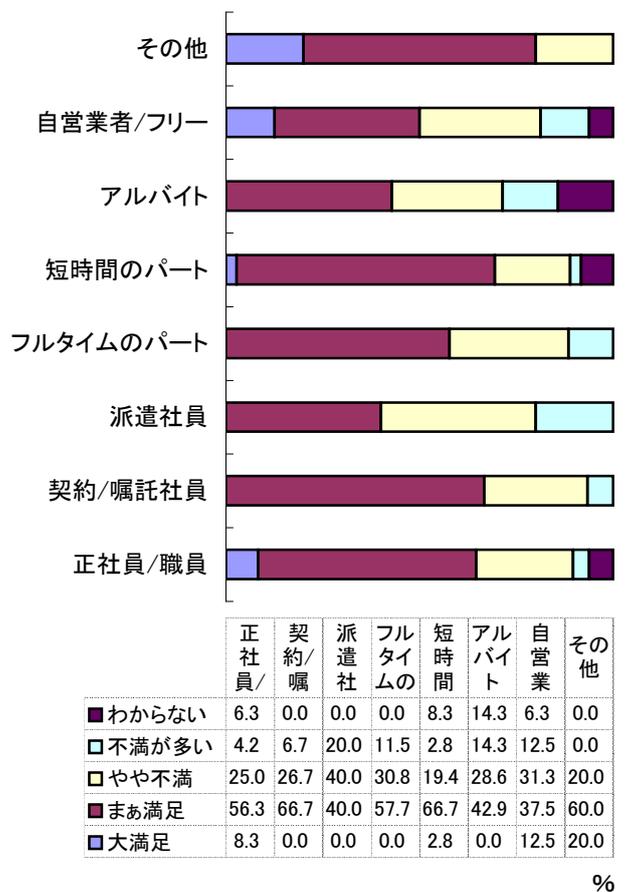
#### ◆いまの仕事の満足度



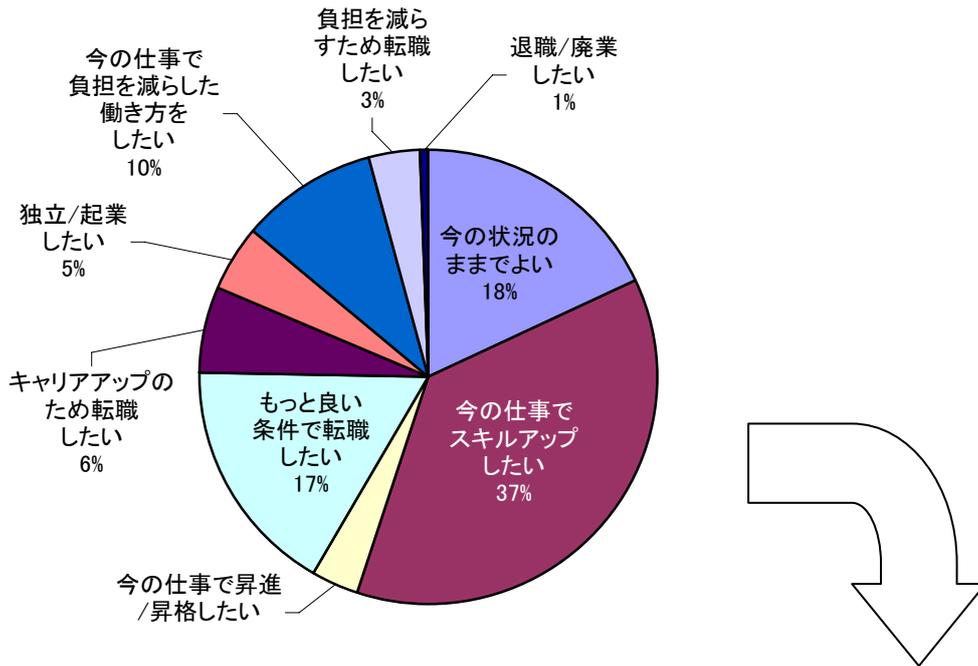
#### ◆年代別の雇用形態



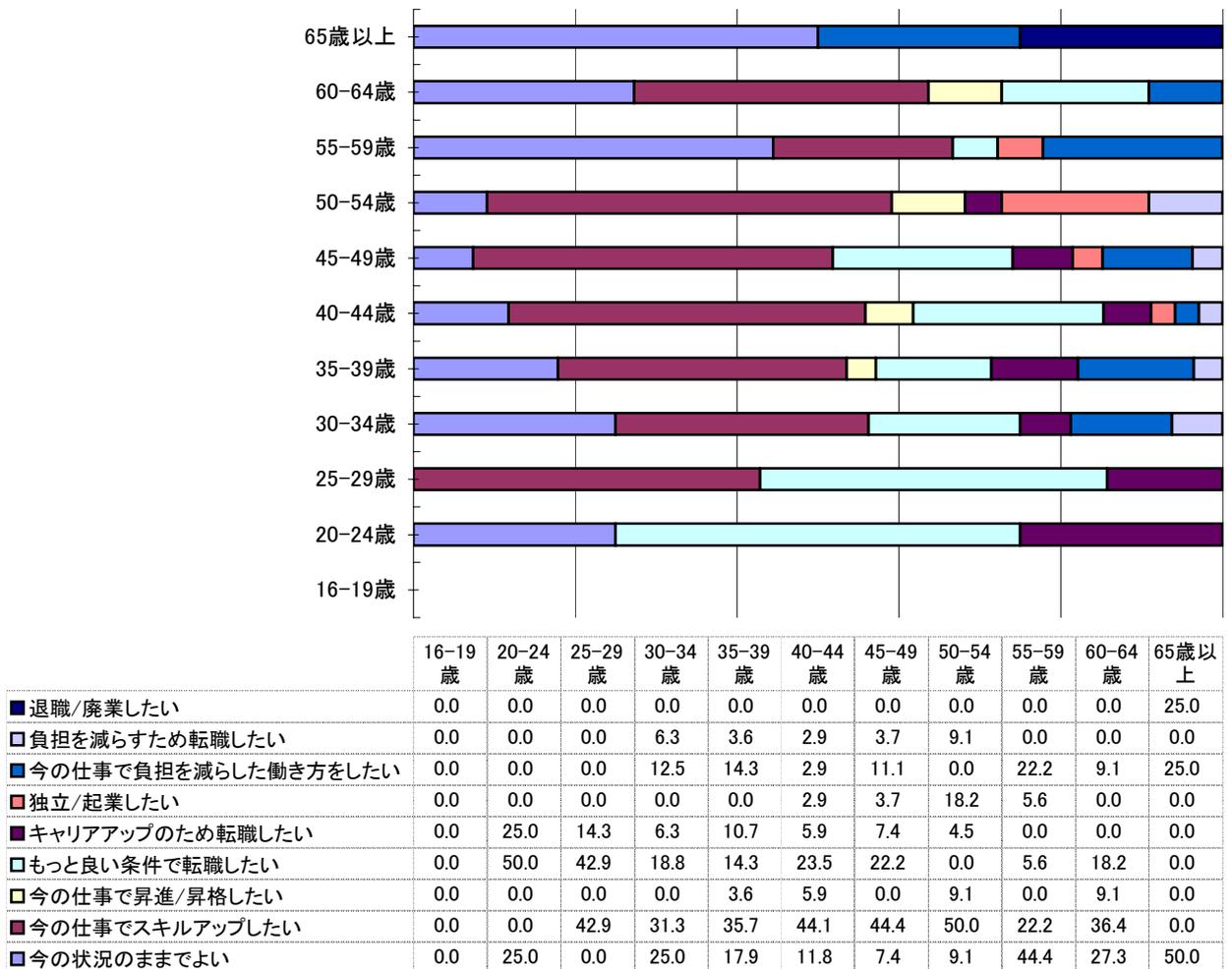
#### ◆雇用形態別の満足度



◆今後の働き方の希望



◆年代別・今後の働き方の希望



%

## ～現在の就労に関して、満足または不満に思っていることについての記述～ (要旨)

### ◆満足している

- ・月10～13日、身体障害者だが座って無理なく仕事ができる。経験を生かせる。
- ・結婚を機に扶養になり、やりたいことに集中して短時間で好きな仕事ができている。
- ・子どもの帰宅時間に家に居られる。
- ・気の合う仲間がいるので、いろいろ助け合え満足。
- ・正職から1回退職し、ゆったりした勤務時間で仕事ができる。
- ・職場がシフトの融通がきく。
- ・就業日数や時間が自分の生活に適している。好きな分野である。
- ・時間的にゆとりがあり、ほぼ希望通り勤務できる。
- ・好きな時間帯で仕事ができる。人と接することが楽しい。
- ・自分のペースでしている。
- ・価値観の合う人と働ける。
- ・家から近く割りりと自由がきく。
- ・やりがいがある。
- ・仕事が以前より精神的にラクになってきた。
- ・自分で創り出す機会があるから。
- ・スキルと合っている。
- ・ギャランティに満足。
- ・安定した収入が得られる。
- ・人間関係が良い。
- ・希望出勤日に出勤している。
- ・福利厚生が手厚い、護られている。
- ・労働時間や賃金に満足している。
- ・周りが親切で有能、一緒にやりやすい。
- ・資格を活かせる点に満足。
- ・自分の能力に合っている。
- ・会社のムードが良い。急な欠勤もしやすい。
- ・時間帯がよい。
- ・融通がきく。
- ・経理の実績不足はあるが、まずまず慣れた仕事である。
- ・時間的に余裕が持てる、人間関係が良い。
- ・好きな職業だから。

### ◆満足と不満が混在している

- ・不満は上司との人間関係、上司の仕事に関する考え方、賃金が少ない。同僚との関係には満足。
- ・仕事内容は希望にかなっていないが、週3日というのは断続的な仕事になるので、もう1日くらい就労させてもらえたらと思う。
- ・正社員には満足しているが、人間関係が悪いので、ずっと今の職場に居たいとは思わない。
- ・やりがいはあるが、精神的ストレスが増えた。
- ・業務は大変だが、やりがいがある。
- ・仕事内容は責任あるところまで任されているが、会社の待遇は事務員の域を出ない。
- ・免許を活かしているが、年齢的な負担を感じる。
- ・子ども相手の仕事で、自分も元気をもらい楽しいが、不定期なので、なかなかスケジュールが合わない。
- ・やりたい職である。だが、給料が低い。
- ・希望する仕事ができ、任せてもらえる。不満は、正社員でないため更新が不安。

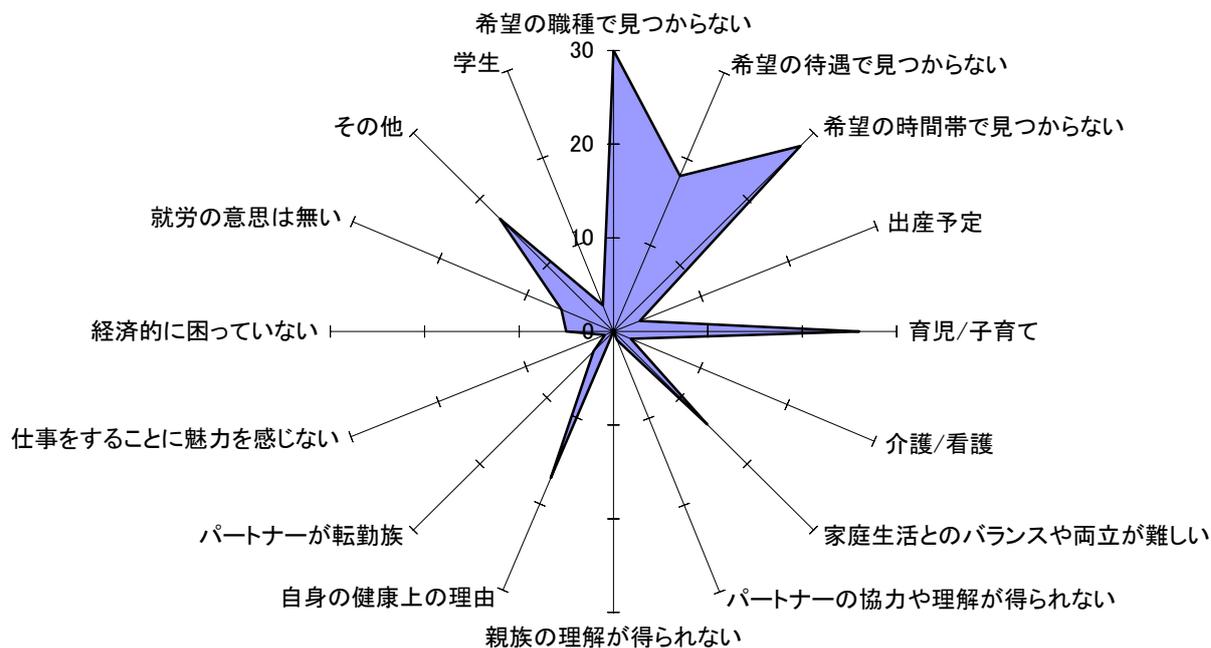
### ◆不満に感じている

- ・仕事に波があって収入が安定しない。
- ・雇用が不安定、社会保険が付いていない。
- ・収入が低すぎる。社会保険・福利厚生がない。
- ・仕事先に不満、日数を増やしたい。給料への不満。
- ・仕事量が多い。
- ・重労働である。
- ・部分休業が週2日あるが、働く内容は5日分くらいある。
- ・平日6時間のパート。夏休み中1ヶ月と冬休みは給与が無い。かといって2つの仕事を持つ体力は無いという点が難しい。
- ・家事と両立できる範囲での仕事がしたいと思っている。
- ・仕事量の割りに賃金が低い。
- ・自分の思っている感じではない。
- ・朝、子どもが発熱で、欠勤する際に困った。

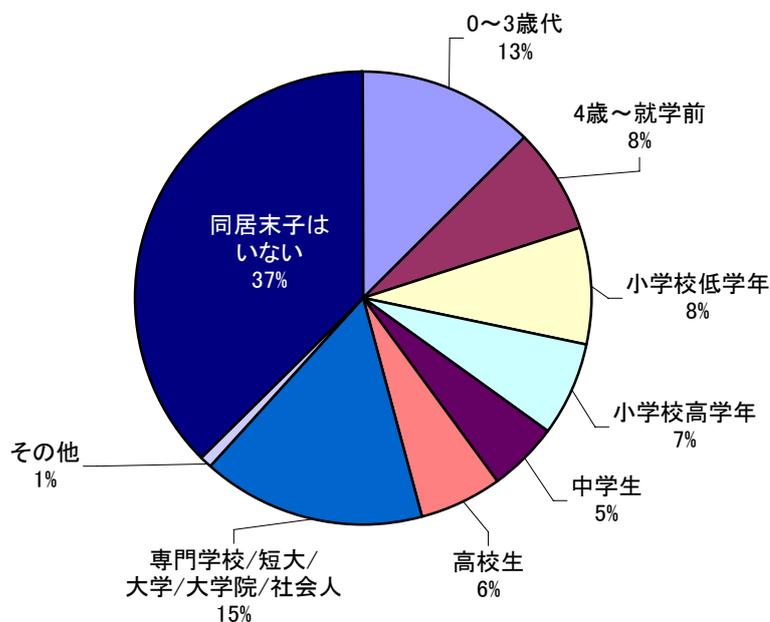
- ・休む時の、同僚との兼ね合いが難しい。
- ・ボーナスが無い。
- ・賃金が安く生活費が出ない。
- ・待遇、収入(ボーナスなし)に不満。
- ・正社員で働きたい、ボーナスがない。
- ・人間関係に不満。
- ・給与と就業時間が少ない。
- ・給料が安い。
- ・男性と比べ収入が低い。
- ・給与が低い。
- ・不安定なパートだから。
- ・給与に不満。
- ・介護職であるが、正規よりもパートの方に体力的な負担がかかる。年齢と共に気分も落ちてくる。給料も増えない。
- ・車の移動で危険が伴うので不安。
- ・気を遣うこと。
- ・会社の雰囲気が悪い。
- ・お手伝い扱いで面倒な事やきつい仕事、キタナイ仕事ばかり押し付けられる。今月に閉店になるが、知らされたのは2ヶ月前。昼休憩以外の休憩が無い。
- ・重たい物を持つことが多く、年をとるにつれ、しんどい。
- ・収入に不満。
- ・忙しすぎる。
- ・状況や条件に不満。
- ・期限ある雇用だから。
- ・定職に就きたい、アルバイトでも長期でしたい。
- ・受注数が少ない。
- ・パートを下に見て、イヤなことを頼まれる。
- ・やりがいがない。
- ・生活スタイルに合っているが不安定だ。
- ・今後、いまの仕事があるのか不明。
- ・短時間でも仕事のある日はそれ中心のスケジュールとなってしまう。働く時間も少ないので収入も少ない。
- ・意思決定に女性が参画できない。
- ・短期契約で更新ない。家事との両立が負担になるため長時間働けない。
- ・契約内容に反した労働をさせられる。
- ・金銭面が不安定。
- ・給料が安く、仕事量が多い。
- ・臨時なので未来に不安あり。
- ・残業が多く、生活に支障あり。家族と過ごす時間が少ない。
- ・多忙である。
- ・家事や自分に使える時間が取れない。
- ・忙しすぎる。年休が満足に取れない。
- ・デスクワークがしたい。給与が低い。
- ・職場の意識に不満。
- ・1年契約で不安定。
- ・仕事が不安定。
- ・正社員として働きたい。
- ・不満は社内の福利厚生、給与体系だ。
- ・子どもが中学生以上になれば、夜勤がある。
- ・収入が少ない。
- ・今春から異動で職種が変わったのが不満。
- ・仕事がしんどい。
- ・給料が安い。
- ・給料がとにかく安い。

## 【4】現在、就労していない人の状況

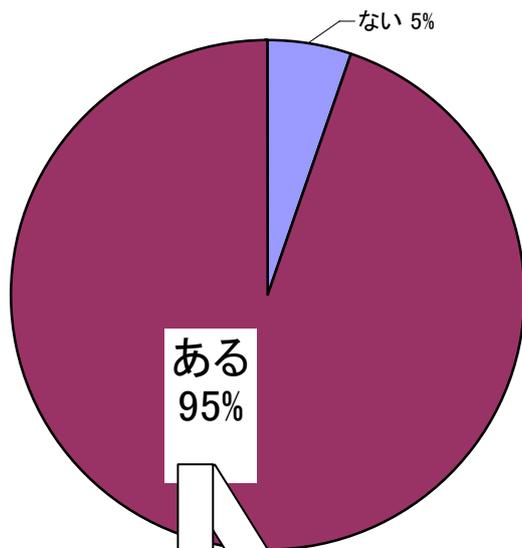
### ◆就労していない理由（複数回答）件数



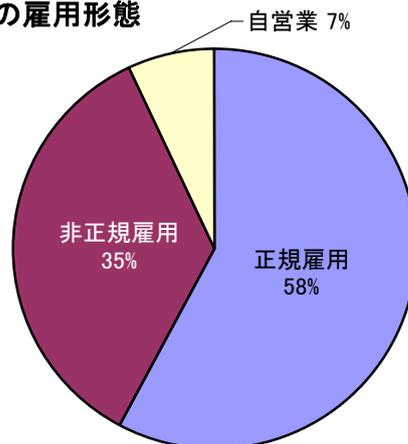
### ◆就労していない人の同居末子の年代



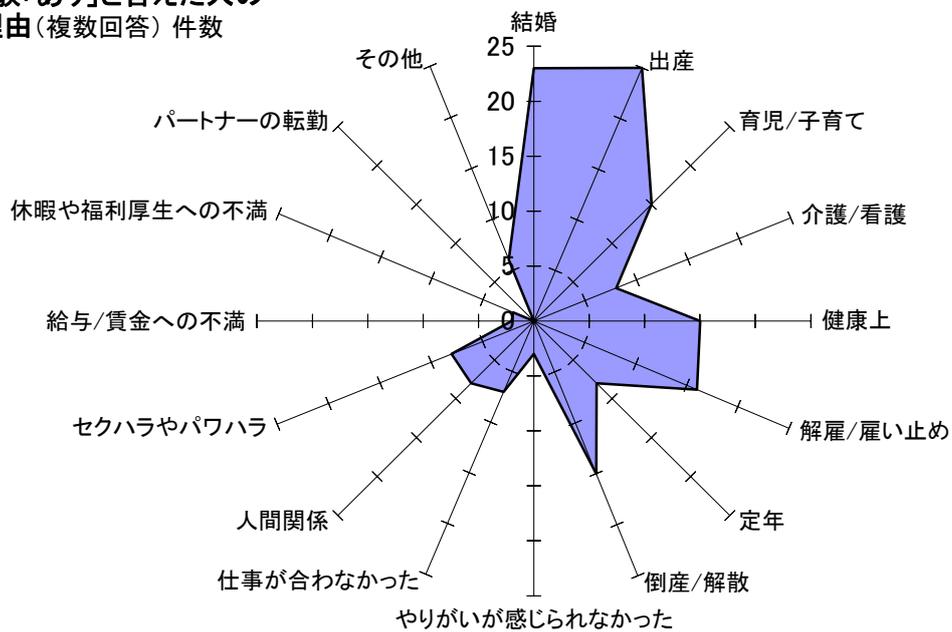
◆過去の就労経験の有無



◆就労経験「あり」と答えた人の最終就労の雇用形態



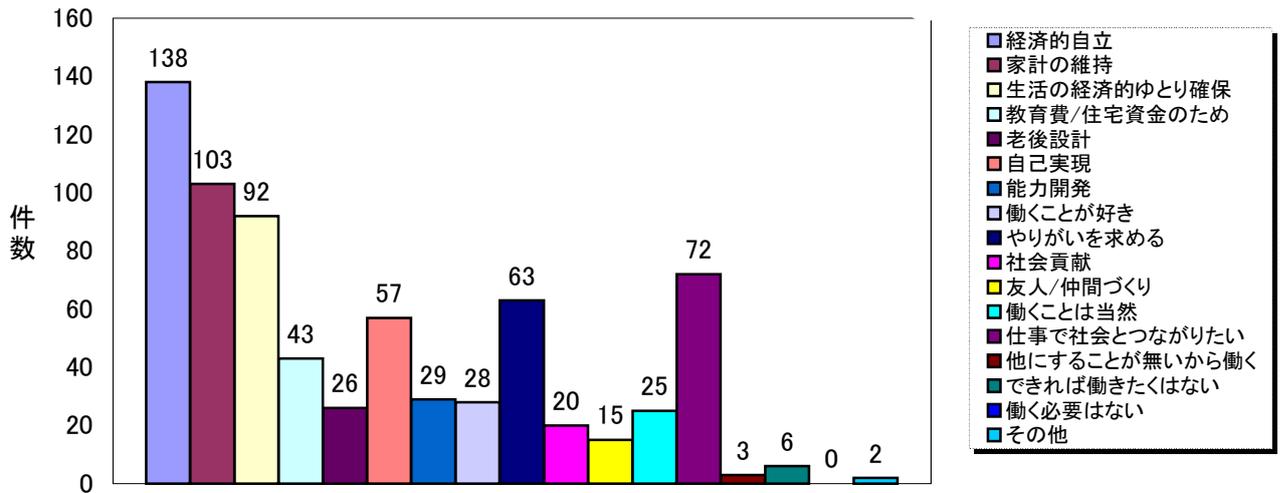
◆就労経験「あり」と答えた人の離職理由(複数回答)件数



## 【5】「働く」ことの目的や意味について

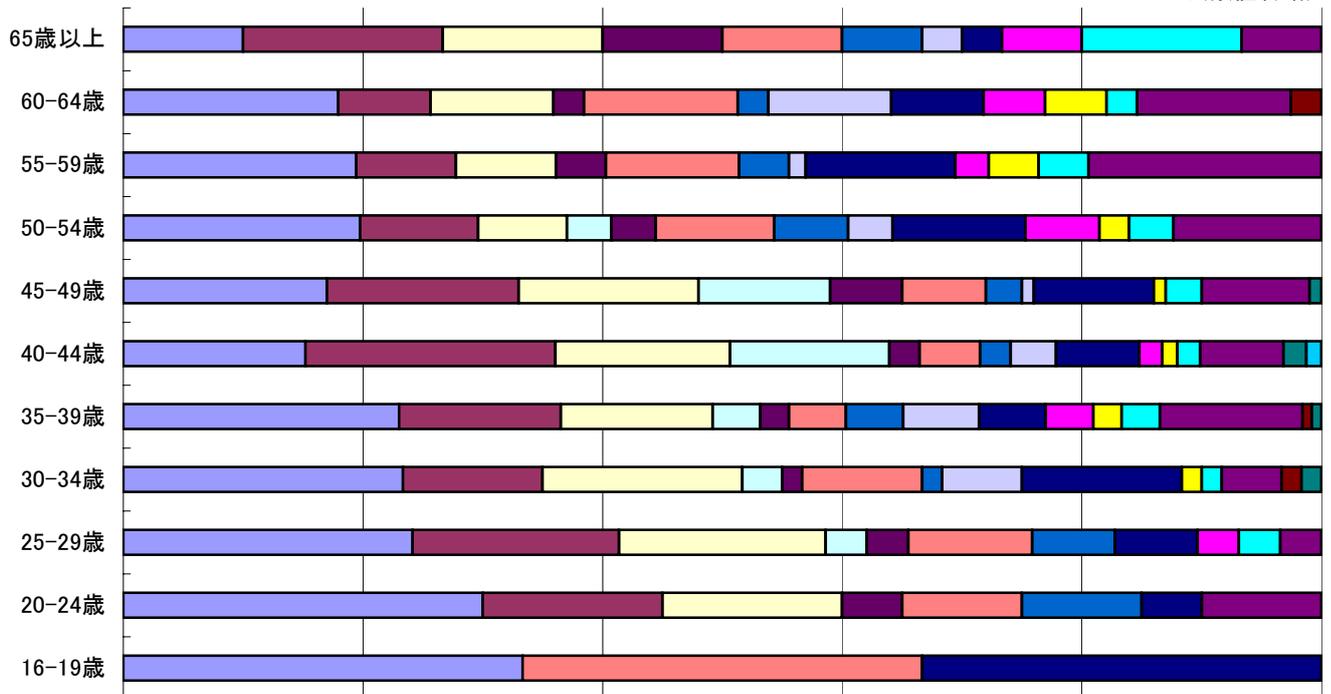
### ◆働く目的や意味（複数回答）

選択肢  
(各グラフに共通、グラフ左から)



### ◆年代別・働く目的や意味（複数回答）

% (数値省略)



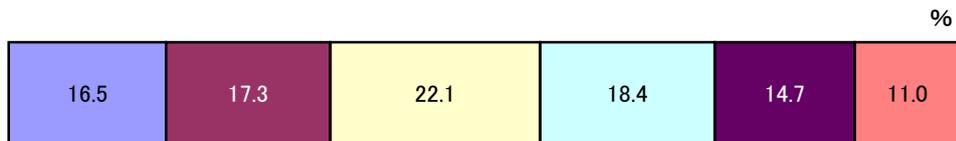
### ◆現在の就労有無別・働く目的や意味（複数回答）



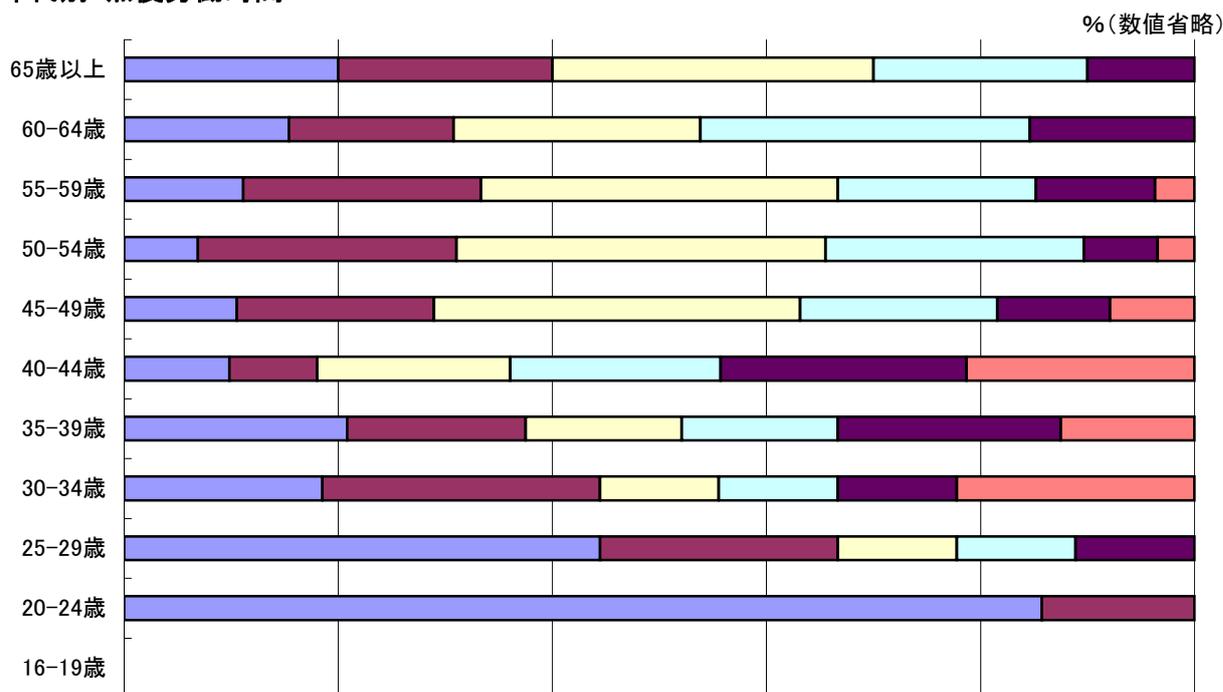
## 【6】無償労働時間と同居家族の状況

### ◆一週間の無償労働時間

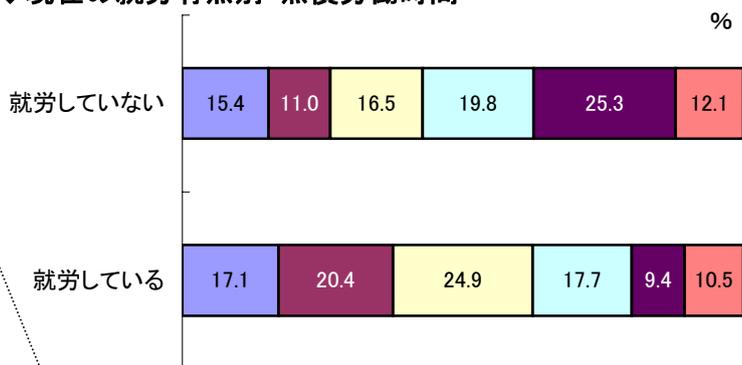
選択肢  
(各帯グラフに共通、グラフ左から)



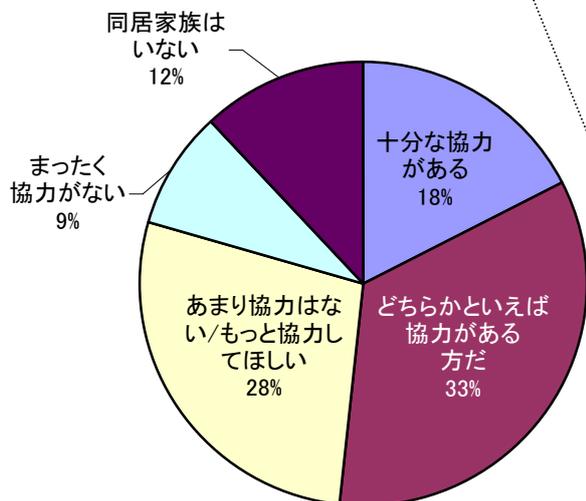
### ◆年代別・無償労働時間



### ◆現在の就労有無別・無償労働時間



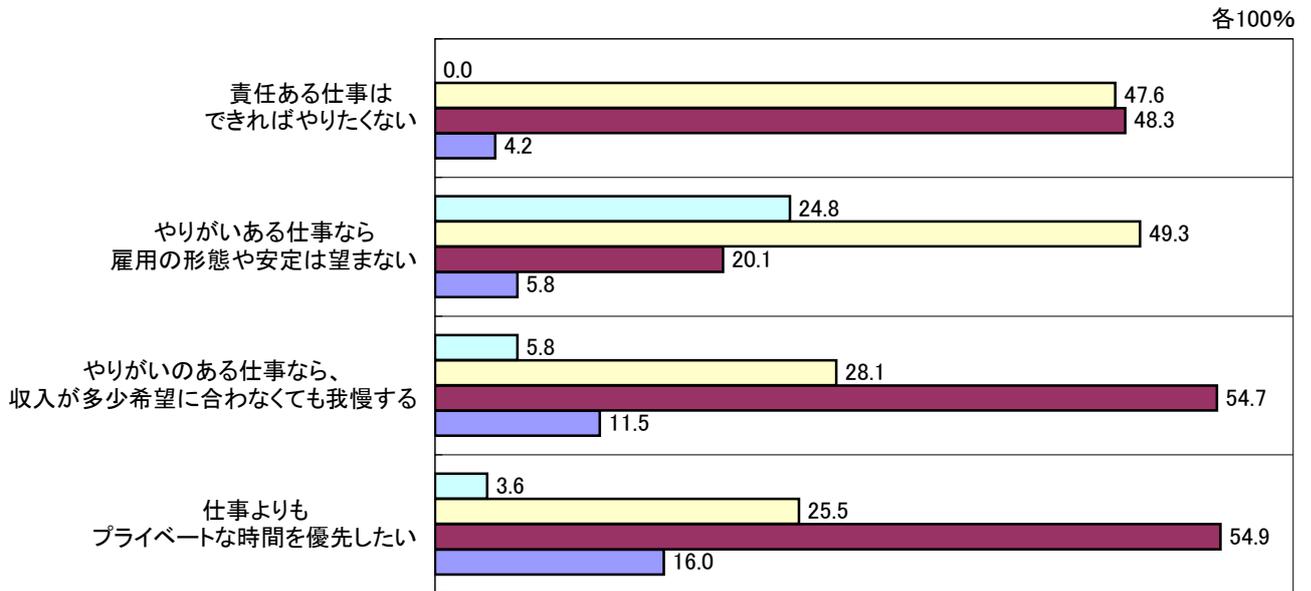
### ◆同居家族の協力



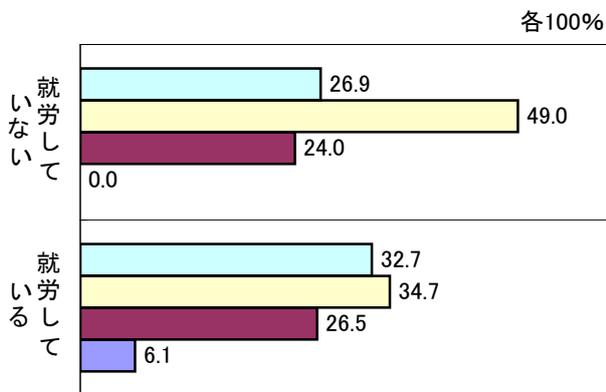
# 【7】働くうえで重視したいこと

## ◆働くうえで重視したいこと

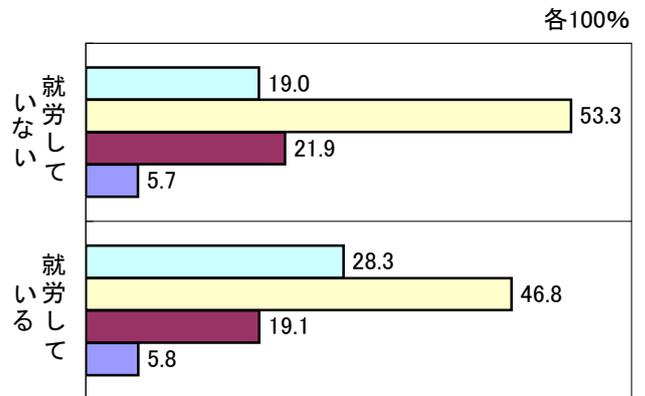
選択肢(各グラフに共通、下から)



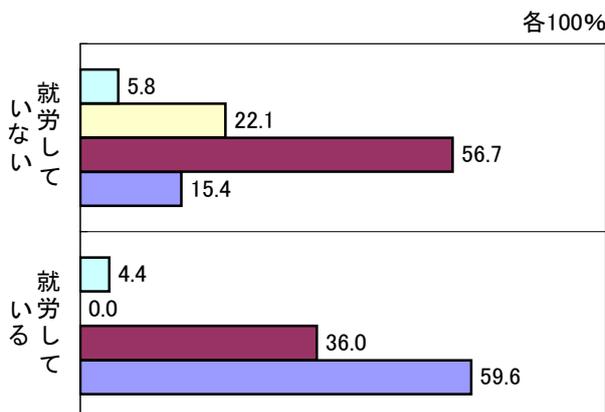
## ◆就労有無別・責任ある仕事はできればやりたくない



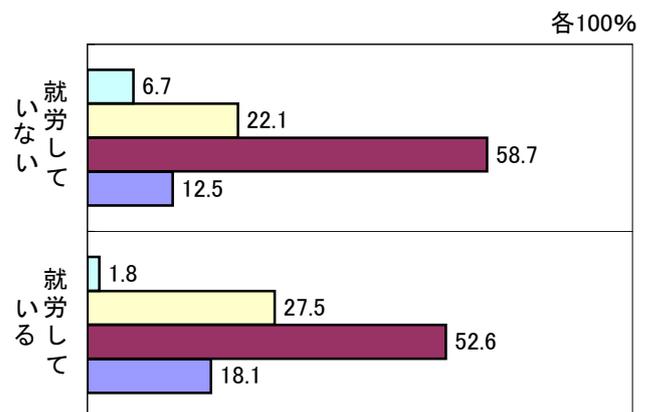
## ◆就労有無別・やりがいのある仕事なら、雇用の形態や安定は望まない



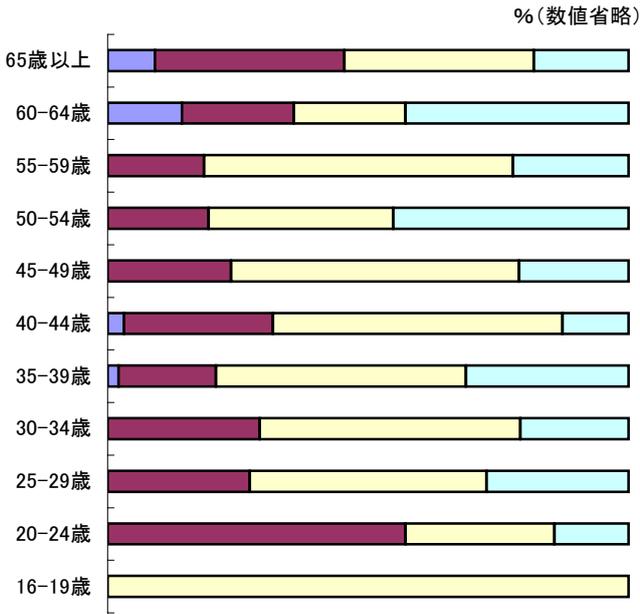
## ◆就労有無別・やりがいのある仕事なら、収入が多少希望に合わなくても我慢する



## ◆就労有無別・仕事よりもプライベートな時間を優先したい



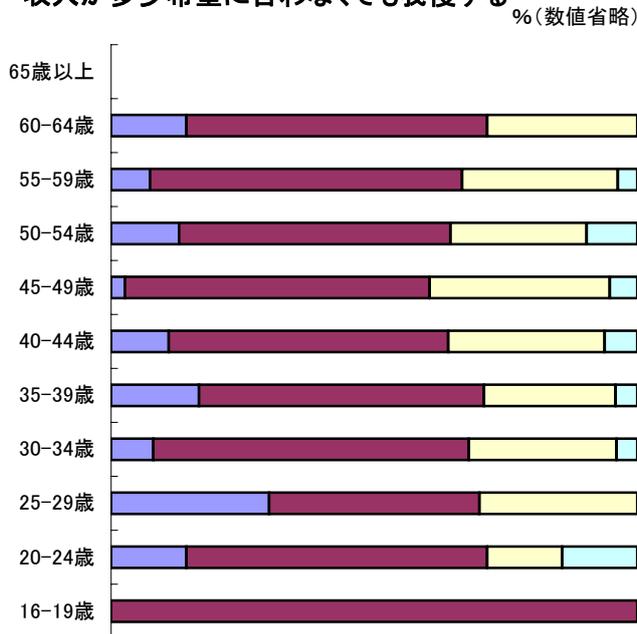
◆年代別・責任ある仕事はできればやりたくない



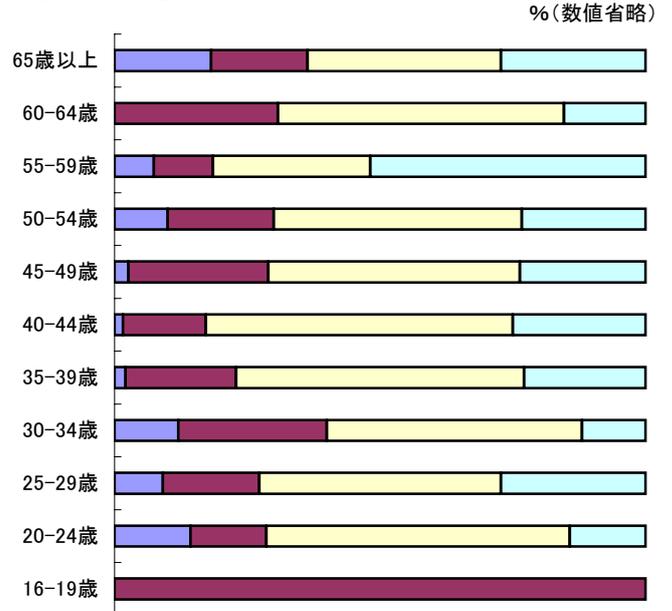
選択肢(各グラフに共通、左から)

- そう思う
- どちらかというと、そう思う
- どちらかというと、そうは思わない
- 全くそうは思わない

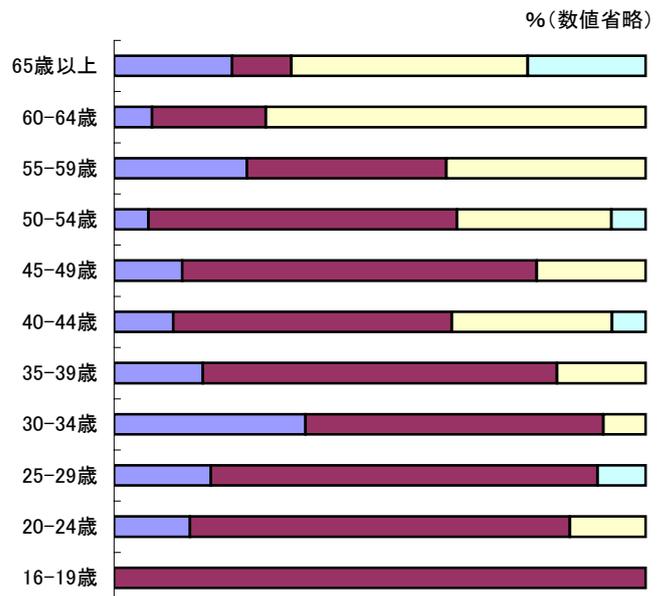
◆年代別・やりがいのある仕事なら、収入が多少希望に合わなくても我慢する



◆年代別・やりがいのある仕事なら、雇用の形態や安定は望まない

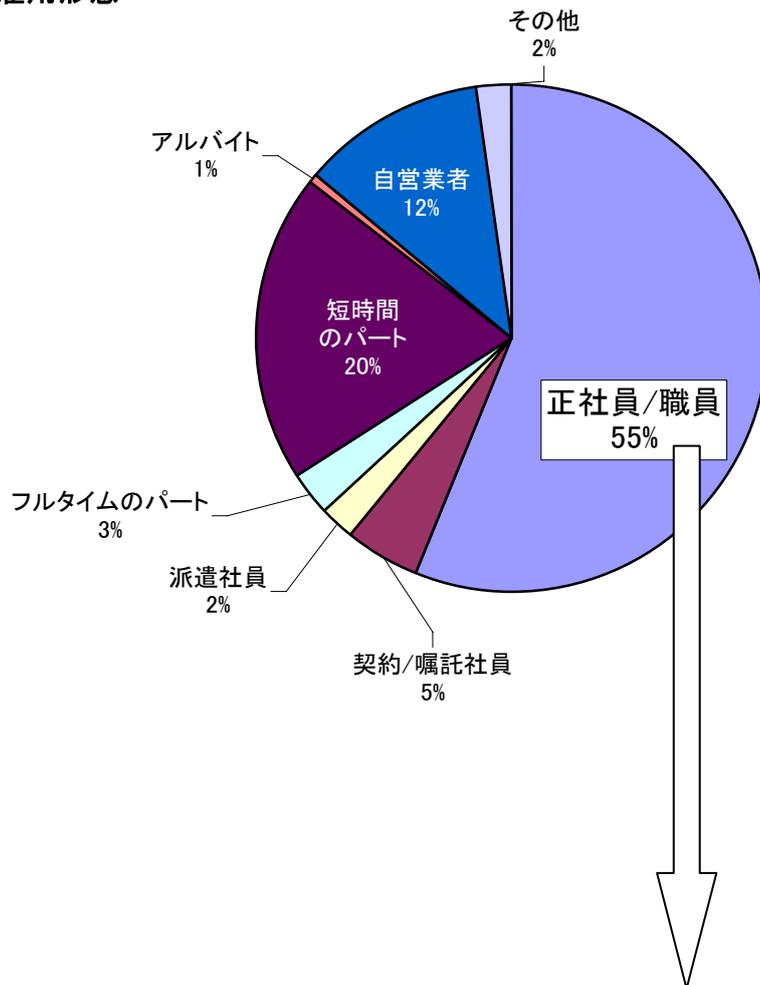


◆年代別・仕事よりもプライベートな時間を優先したい

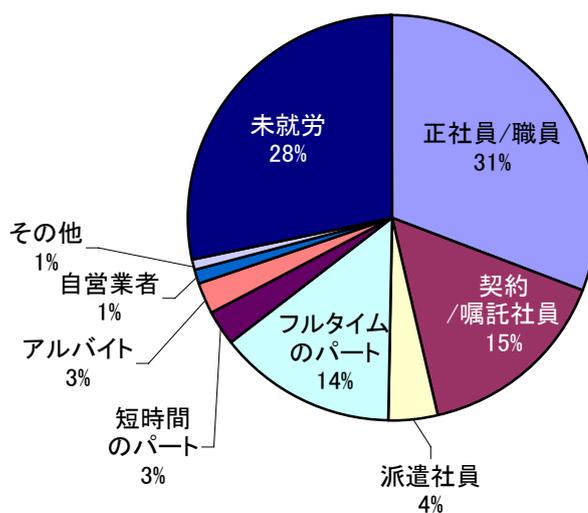


## 【8】働き方の希望(理想の働き方)

### ◆理想の雇用形態



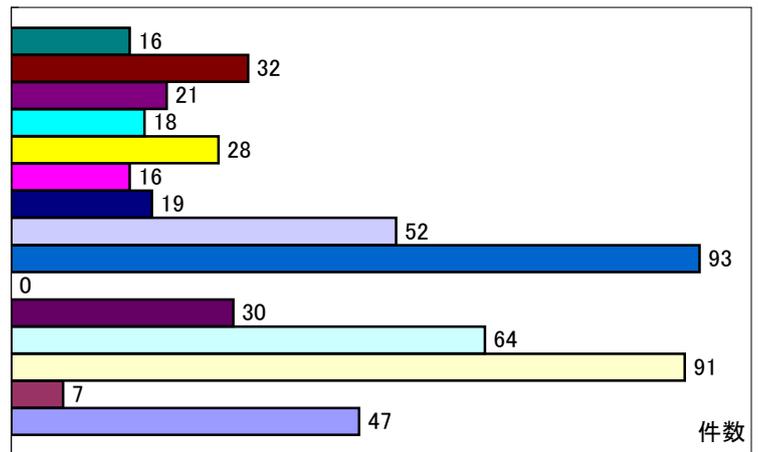
### ◆理想の雇用形態が「正社員/職員」と答えた人における現在の雇用形態



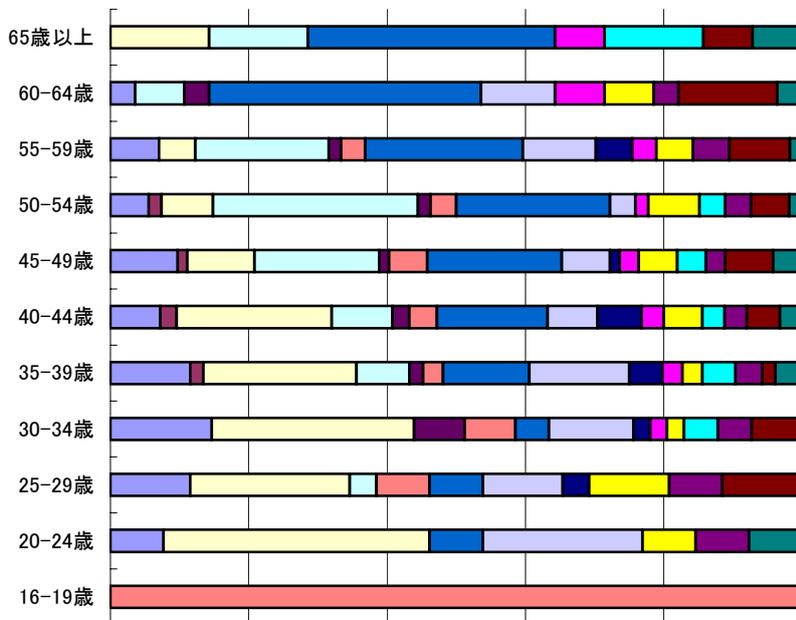
## 【9】働き続けることについて

### ◆働き続けたいとき、その妨げとなるもの（複数回答）

- その他
- 男性中心/男女差別意識のある職場
- 職場での教育/研修制度が不十分
- 昇進や昇格の機会が少ない
- 有給休暇等の自由がきかない
- やりがいのある仕事を任せてもらえない
- 転勤や出張
- 残業が多く過重労働になる
- 健康/体力的な不安/古い
- 女性は家庭という固定観念
- 育児/介護休業制度やサービスが不十分
- 看護/介護
- 育児/子育て
- 親など親族の理解がない
- パートナーの協力が足りない



### ◆年代別・働き続けたいとき、その妨げとなるもの（複数回答）

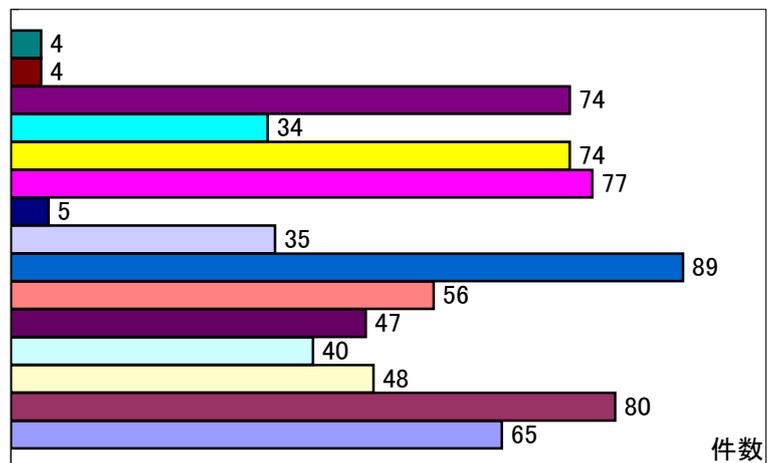


- パートナーの協力が足りない
- 親など親族の理解がない
- 育児/子育て
- 看護/介護
- 育児/介護休業制度やサービスが不十分
- 女性は家庭という固定観念
- 健康/体力的な不安/古い
- 残業が多く過重労働になる
- 転勤や出張
- やりがいのある仕事を任せてもらえない
- 有給休暇等の自由がきかない
- 昇進や昇格の機会が少ない
- 職場での教育/研修制度が不十分
- 男性中心/男女差別意識のある職場
- その他

(% 数値省略)

### ◆女性が意欲を持って働き続けるためには何が必要か（複数回答）

- その他
- 女性の団結/労働組合
- 企業側の意識改革/職場の理解や協力
- 女性自身の意識改革
- 保育/介護のサービスや施設の充実
- 育児/介護休業制度の充実
- 地域の協力
- 親族の理解や協力
- パートナーの理解や協力
- 正規雇用への転換
- 男女平等賃金
- 福利厚生の充実
- 労働時間の短縮
- 能力開発/自己啓発/専門的な資格
- 女性の積極的登用



## 【10】女性が働くこと、働き続けることに対する記述意見や感想(抜粋・要旨)

- ・女性、子ども、老人等弱いところにしわ寄せがくる日本のあり方を意識し、変化していける社会を希望。女性のことだけを考えていても変化は難しいと思う。女性に焦点を当てて考えていく方法もありかと思えます。
- ・インターネットで求人応募する機会が多くなり、履歴書を見てもらう前に年齢や性別で落とされているように思われるのが残念。数年前までは、とにかく電話して、面接のときに履歴書を見てもらうので本人を見ての判断だったのに。
- ・自分にできることは何かを見つけることが大切だと思う。
- ・女性が働き続けることは特別なことではなく、当たり前のことだと思う。自分自身の収入がないと家庭でも自立した人とはいえないと思う。
- ・年齢を重ねることによって働くことが厳しい。職種も狭くなる。チャンスを多く与えてほしい。
- ・職場環境が男性優位であったり、中小企業では働く駒としか考えてもらえないことも多く、性の違い(ホルモンによる体調変化や更年期)をわかってほしい。喫煙等や化学物質の知識も勉強して働きやすい環境にしていきたい。
- ・国が、女性に働きやすい環境をつくる。
- ・育児介護との両立が可能な環境整備。託児・介護サービスが必要。
- ・税金・社会保険制度改革が必要だ。
- ・働くことによって個人の生きがいを見つける。
- ・女性であることに挫をつくらない世の中になると良いと常に思います。人間同士だから…となれば良いな。
- ・自立、特に経済的自立は重要。そうでないと、生きるうえで弱い立場におかれてしまうと思う。
- ・保育所、育児休暇、育児時間の充実。女性議員の比率、役員比率などを強制的に決めるべきだと思う。
- ・家庭が大切にできる範囲で仕事を持つ。昇進では男女差別があるのに、残業が平等では身体が持たなかった。
- ・男だとか女だとかに関係なく、自分が満足できる仕事ができることが理想、当然と思う。今日ここで80年代の女性就職の本を読んで、そのあまりの差別のひどさにびっくりした。21歳より。
- ・個々に生活や家族構成が違うので、自分の希望する職種を明確にして、スキルを身につけたり、雇用の場を主張する機会を開拓していく必要があると思う。資格がなくてもアイデア次第でいろいろなニーズにあった仕事がある世の中にはある。何か立ち上げられるかもしれませんね。
- ・仕事と家庭とプライベートが、ほどよい方が長く働けると思う。女性といっても、働きたい人もいれば働きたくない人もいるので、自分に合った生き方を選択できればよいと思う。
- ・私は男女平等論者ではないが、男尊女卑は嫌です。差別と区別の違いを取り違えている人が多いと思います。
- ・社会的な理解が十分でない。
- ・雇用者側の理解や周囲の協力が必要。
- ・女性というだけで免許を持っていても運転させてもらえなかったり、仕事内容も違い、給料も違うことがある。させてくれればいいのに、女は役に立たないと言われる。採用は同じようにされたのに、納得がいかなかった。なんでも平等とは言わないが、差別はやめてほしい。
- ・働くこと、仕事を持つことは、生きる張り合いにつながるし、人間を成長させてくれるので、ぜひ女性も頑張るべきです。
- ・仕事と子どものことで挟まれてしまう事が多く、戸惑いながら仕事をしている。
- ・保育所の増設が必要。
- ・保育所が足りない。パートやアルバイト対応の一時保育を企業側で整えていけば、育児中も働ける人が増えると思う。
- ・長年続けてきた仕事を体調で断念せざるを得なくなった。
- ・女性は体力的には自信がないが精神面は強いと思うので、それを考慮のうえ、やってもらいたい。
- ・正社員であっても、事務等は年齢とともに居づらい環境になりがちだと思っている、役場などでなく企業で。周りの目が気になると目上の人によく聞いた。
- ・100年に一度といわれる今年の4月、派遣の雇い止めにあった。貯金もなく、約100日後に介護職に就いた。ヘルパー2級の資格を取るためにスクールを考えている。これまで何度か失業したが、今年ほど辛い失業はなかった。精神的にかなりへこんだ。今は前向きに仕事に取り組んでいる。
- ・社会全体が女性をもっと活用すべきだし、女性も働き続けるためには甘えは捨て、責任と判断力を養うべき努力は必要だと思う。
- ・制度が必要。
- ・小さな子どもがいると、保育園に預けられたとしても病気などで出社できなくなることが多く、迷惑をかけてしまうので難しい。
- ・男女共に年齢制限がない世界がよいと思う。
- ・女性は人間を産み育てるという大切な役割を担っているのに、男社会の日本ではまだまだ軽視されていて残念。主婦業も立派な産業。

- ・働く意欲を理解してほしい。
- ・女性が働き続けることは、社会とのつながりを保たれ、人生も豊かになると思うので、大切だと思う。その反面、仕事に逃げる人もいるので、それはどうかと思う。
- ・女性が働くことはいいと思う。ちなみに主婦の力は結構大きい。多様な考え方や意見は必要。社会、会社の意識改革が一番重要。
- ・特に独身にとっては、職がなかったら本当に辛い。だから不況でも簡単に契約解除や契約満了にしないでほしいと思う。
- ・非正規労働は圧倒的に女性が多い。これを何とかしたい。
- ・働くためには家族の理解は必要だが、「なぜ働くのか」「その必要性」をきちんと説明し、働く姿を見せることで、大変だが理解は得られる。家族の理解や支えが力となって働く楽しさや意欲がわいてくると思う。
- ・プライベートを大切にしたいうえで、働き続けたいが、安定した雇用がこの先あるのか不安。年齢も重ねるばかりなので採用されるかどうか不安。
- ・お互いの性格、人格を尊重し合うことができれば、お互いが助け合うことができるのではないだろうか。
- ・周囲の理解と協力が無いと無理である。女性ならではの問題に対して、国の地域サービスを充実すべき。
- ・独身で職業に徹したい人が増えているので、定年まで男性と同じ目線で会社が対応・指導して、勤められる環境づくりを切望する。
- ・パート・アルバイト主婦の多い所は休む率も高いので負担がかかりやすい。夜中に勤務終了の女性に交通費を出すべきだと思う。0時や3時頃に自転車で帰る人たちがいたが、2キロ未満で交通費はもらっていない。日勤で数分で帰宅できるならともかく、危ないと思うので、正規・非正規に限らず支給した方がよいと思う。
- ・女性が子育てもしながらフルタイムで働くのは、かなり大変なことだと思う。私は子どもが1歳になったときに再就職したが、仕事が決まっていなくて保育園に入れない。保育園が決まっていなくて雇ってもらえないというので、すごく矛盾を感じた。結局は無認可の保育園に預け働いた方法はなかった。もっと女性が働きやすい世の中になればいいと思う。
- ・いまは自分が働きたくて働いている人よりも、経済的な問題で働いている人の方が多いと思う。もっと自由に働くことを選べる社会になればいいと思うが、不況が大問題かも。
- ・教育機関において、労働の意味や女性の就労の選択肢が多くあることをしっかり学ぶ機会を持ち、企業のトップやマスコミの意識が変われば、女性が働きやすい社会の実現は早くなると思う。トップダウン、ボトムアップの両方が大切。誰にとっても働きやすい社会の実現を望む。
- ・女性が働くことは大変なことが多いけれど、経済的自立や、多くの女性が企業や学校など、いろいろな所で働くことはとても大切なことだと思う。
- ・女性であることの特徴を出すのは大切なことだと思うが、女性であることを理由に「ラクに働きたい」とズルをしそうな人も少なくないように思う。能力の低い女性には、今ぐらいの差別がある方が嬉しいのではないかと思う。
- ・いろいろな考え方や価値観があって、何をモデルにということもないが、女性・男性に関わらず、働くことに価値をおいて、共同でやっていかなければ、男性なみの働きを求められて男性化する女性が増えて大変だと思う。
- ・パートの賃金が正職員に対して低すぎると思います。
- ・男性と違い身体的に仕事が負担になることがあると思う(更年期障害)ので、そういう理解をしてもらえる人がいないと働くことは難しいと思う。
- ・子どもがいる場合、身近に頼れる人がいないと難しい。子どもの急な病気等。休むことに対する職場の理解が必要。
- ・働いていないと入所できない保育所。保育所の確保ができたら働き続けなければならない。いったん退職してしまうと保育所の確保が難しい。預け先がないから働けないのが現実だと実感している。幼稚園通いの子どもがいて9時から14時までの就労はみつからない。
- ・家族だけでなく、地域などの援助も必要だと思う。
- ・幼稚園では、夏休み等の長い休みがあり、パートにも出にくいという人が多い。保育園の充実はもちろんだが、柔軟な働き方ができるよう考えてほしい。
- ・企業側も積極的に女性を採用してほしい。
- ・資格取得に結びつく講座を開いていただくとありがたい。ヘルパー2級講座を受講して職に就くことができた。資格が有る無しで時給も随分違う。資格が有るとたいへん嬉しい。
- ・女性の雑務が社会と家庭に多い。
- ・男女共に、生涯何らかの報酬を伴う仕事に就くのが良いのではないか。
- ・中高大学生の子どもがいても休まねばならない時もある。支障はないと思われがちだがそうではない。単身赴任の夫の帰宅時には家に居る必要がある。別居の父母が高齢で付き添いを頼まれることも多い。有給が取りやすく「お互い様」という周囲の理解がないと難しい。この不景気で困窮している人も多い中、自分の要望を口にすることはできないし、特別なスキルや経験も無く、40代後半に突入するということもあり、今後は働くことは難しいと諦めつつある。通算10年間に3つの職場で働いた。最後の職は会社倒産で解雇。
- ・若い人を見ていると、困ったときに協力くださる人がいる場合は、働きやすそうに見えます。

## 【11】むすびにかえて

本調査での質問項目は、大別すると、現在の就労状況、働くことについての意識、仕事と生活のバランス、働き続けることに対する考え方、となります。近年の経済情勢、多様化するライフスタイルと就労形態のなかで、女性たちは、働くこと、働き続けることについてどう考え、何を感じ、何を望んでいるのだろうかということに関して、ある程度の傾向として数値で捉えることができました。

調査サンプル数としては約300と決して多くはありませんし、また、回答者の年代構成にも偏りはありません。しかしながら、年代別の就労有無状況においては、結果として実にはっきりとしたM字カーブを描いています。回答者の大多数が豊中市内もしくは近隣市町村の在住であることは、これまでのすてっぷ利用者の統計からも容易に推測できるところです。したがって、深い分析を加えなければ明確には言えませんが、ここには地域特性も内在しているかと思われます。本集計結果は貴重な基礎資料とさせていただき、就労に関して女性の置かれている現状を把握し、M字カーブを台形に押し上げるために、また、女性の就労を取り巻く様々な環境の向上をめざしてこのデータを活用していきたいと考えます。

今後は、この集計結果を基に多角的・専門的な分析を行ない、また、男女共同参画の分野で先進的な企業等へのヒヤリング調査等も実施し、さらには、その分析結果と事例研究を経て、女性の雇用・就労の分野における積極的な豊中市の施策につなげていきたいと考えています。具体的には、府内自治体の中でも中小事業者数が多いといわれている豊中市において、女性の就労支援や労働環境の向上、ワーク・ライフ・バランスの推進等を目的に、その地域特性に合った啓発や提案をすることをめざします。

このたびの調査にご協力いただいた皆さまには、心より感謝申し上げます。

### ～参考～（アンケート構成）

属性	年代		
	同居の家族構成		
	同居末子の状況		
就労状況	就労している人	雇用形態	
		いまの仕事	
		満足・不満の理由	
		今後の働き方の希望	
	就労していない人	未就労の理由	
		過去の就労経験有無	
		就労経験なし	
		就労経験あり	
		最終の雇用形態	
		離職理由	
働くことの目的や意味			
無償労働	一週間に費やす時間		
	同居家族の協力		
働くうえで重視したいこと	①仕事よりもプライベートな時間を優先したい		
	②やりがいのある仕事なら、収入が多少希望に合わなくても我慢する		
	③やりがいのある仕事なら、雇用の形態や安定は望まない		
	④責任ある仕事はできればやりたくない		
理想の働き方			
働き続けたい場合に妨げとなるもの			
意欲を持って働き続けるために必要なもの			
自由記述の意見や感想			

# 女性の就労に関する意識調査アンケート



とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ・情報ライブラリー（アンケート実施2009.9.1～）

〒560-0026 大阪府豊中市玉井町1-1-1-501

tel:06-6844-9735 fax:06-6844-9706

<調査対象:女性>

## I あなた自身についてお聞きします。

### ①年代を教えてください。

16～19歳 ・ 20～24歳 ・ 25～29歳 ・ 30～34歳 ・ 35～39歳 ・ 40～44歳  
45～49歳 ・ 50～54歳 ・ 55～59歳 ・ 60～64歳 ・ 65歳以上

### ②同居の家族構成を教えてください。

ひとり暮らし ・ パートナーと同居 ・ 二世帯同居 ・ 三世帯以上の同居

### ③あなたに同居の子どもさんがいる場合、その状況（複数の場合は末子）を教えてください。

0～3歳代 ・ 4歳～就学前 ・ 小学校低学年 ・ 小学校高学年 ・ 中学生  
高校生 ・ 専門学校/短大/大学/大学院/社会人 ・ その他( )

## II あなたの就労状況について、以下の①または②のいずれかに回答ください。

### ①現在、就労している方にお聞きします。

#### a)雇用形態は何ですか。

正社員/職員 ・ 契約/嘱託社員 ・ 派遣社員 ・ フルタイムのパート ・ 短時間のパート  
アルバイト ・ 自営業者 ・ その他( )

#### b)いまの仕事に満足ですか。 大満足 ・ まあ満足 ・ やや不満 ・ 不満が多い ・ わからない

#### c)満足または不満があるとしたその理由は何ですか。

#### d)今後の働き方についての希望を、次の中からいちばん近い考えを1つだけ選んでください。

今の状況のままでよい ・ 今の仕事でスキルアップしたい ・ 今の仕事で昇進/昇格したい  
もっと良い条件で転職したい ・ キャリアアップのため転職したい ・ 独立/起業したい  
今の仕事で負担を減らした働き方をしたい ・ 負担を減らすため転職したい ・ 退職/廃業したい

### ②現在、就労していない方にお聞きします。

#### a)いま就労していない理由は何ですか。（3つまで選択可）

希望の職種で見つからない ・ 希望の待遇で見つからない ・ 希望の時間帯で見つからない  
出産予定 ・ 育児/子育て ・ 介護/看護 ・ 家庭生活とのバランスや両立が難しい  
パートナーの協力や理解が得られない ・ 親族の理解が得られない ・ 自身の健康上の理由  
パートナーが転勤族 ・ 仕事することに魅力を感じない ・ 経済的に困っていない  
就労の意思は無い ・ その他( )

#### b)過去に就労経験はありますか。

ない ・ ある

#### c)就労経験がある場合、その雇用形態は何でしたか。複数ある場合は、最後の職でお答えください。

正規雇用 ・ 非正規雇用 ・ 自営業者

#### d)就労経験がある場合、その(それらの)離職理由は何でしたか。（3つまで選択可）

結婚 ・ 出産 ・ 育児/子育て ・ 介護/看護 ・ 健康上 ・ 解雇/雇い止め ・ 定年 ・ 倒産  
やりがいを感じられなかった ・ 仕事が合わなかった ・ 人間関係 ・ セクハラやパワハラ  
給与/賃金への不満 ・ 休暇や福利厚生への不満 ・ パートナーの転勤  
その他( )

### Ⅲ あなたにとって「働く」ことの目的や意味は何ですか。(3つまで選択可)

経済的自立 ・ 家計の維持 ・ 生活の経済的ゆとり確保 ・ 教育費/住宅資金のため ・ 老後設計  
自己実現 ・ 能力開発 ・ 働くことが好き ・ やりがいを求める ・ 社会貢献 ・ 友人/仲間づくり  
働くことは当然 ・ 仕事で社会とつながりたい ・ 他にすることが無いから働く ・ できれば働きたくはない  
働く必要はない ・ その他( )

### Ⅳ 家庭における、あなたの無償労働(家事、育児、介護など)についてお聞きます。

#### ①一週間のうち、あなた自身が無償労働(家事、育児、介護など)に費やす時間はどのくらいですか。

7時間未満 ・ 7時間～14時間未満 ・ 14時間～28時間未満

28時間～42時間未満 ・ 42時間～56時間未満 ・ 56時間以上

#### ②無償労働(家事、育児、介護など)に同居家族の協力は得られていますか。

十分な協力がある ・ どちらかといえば協力がある方だ ・ あまり協力は無い/もっと協力してほしい  
まったく協力が無い ・ 同居家族はいない

### Ⅴ あなたが、働くうえで重視したいと思っていることは何ですか。①～④について、それぞれ1つ選んでください。

#### ①仕事よりもプライベートな時間を優先したい

そう思う ・ どちらかというと思う ・ どちらかというとは思わない ・ 全くそうは思わない

#### ②やりがいのある仕事なら、収入が多少希望に合わなくても我慢する

そう思う ・ どちらかというと思う ・ どちらかというとは思わない ・ 全くそうは思わない

#### ③やりがいのある仕事なら、雇用の形態や安定は望まない

そう思う ・ どちらかというと思う ・ どちらかというとは思わない ・ 全くそうは思わない

#### ④責任ある仕事はできればやりたくない

そう思う ・ どちらかというと思う ・ どちらかというとは思わない ・ 全くそうは思わない

### Ⅵ どのような形態で働くのが、あなたにとっての希望(理想)ですか。1つだけ選んでください。

正社員/職員 ・ 契約/嘱託社員 ・ 派遣社員 ・ フルタイムのパート ・ 短時間のパート  
アルバイト ・ 自営業者 ・ その他( )

### Ⅶ 女性のあなたが働き続けたい場合、それを妨げるもの(こと)があるとしたら、何ですか。(3つまで選択可)

パートナーの協力が足りない ・ 親など親族の理解がない ・ 育児/子育て ・ 看護/介護  
育児/介護休業制度やサービスが不十分 ・ 女性は家庭という固定観念 ・ 健康/体力的な不安/若い  
残業が多く過重労働になる ・ 転勤や出張 ・ やりがいのある仕事を任せてもらえない  
有給休暇等の自由がきかない ・ 昇進や昇格の機会が少ない ・ 職場での教育/研修制度が不十分  
男性中心/男女差別意識のある職場 ・ その他( )

### Ⅷ 女性が意欲をもって働き続けるためには、何が重要だと思いますか。(3つまで選択可)

女性の積極的登用 ・ 能力開発/自己啓発/専門的な資格 ・ 労働時間の短縮 ・ 福利厚生  
の充実  
男女平等賃金 ・ 正規雇用への転換 ・ パートナーの理解や協力 ・ 親族の理解や協力  
地域の協力 ・ 育児/介護休業制度の充実 ・ 保育/介護のサービスや施設の充実 ・ 女性自身の意識改革  
企業側の意識改革/職場の理解や協力 ・ 女性の団結/労働組合 ・ その他( )

### Ⅸ 女性が働くこと、働き続けることについて、ご意見等ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

2010年(平成22年)4月15日発行 <改訂:2011年(平成23年)3月31日>

【アンケート事業報告書Vol.3】

女性の就労に関する意識調査アンケート結果の報告書

～すてっぷ利用者の女性を対象に実施～

<発行>財団法人とよなか男女共同参画推進財団

<問合せ>とよなか男女共同参画推進センター**すてっぷ**  
情報ライブラリー

〒560-0026 大阪府豊中市玉井町1-1-1-501

TEL06-6844-9735 FAX06-6844-9706

<http://www.tcct.zaq.ne.jp/toyonaka-step/>